

2026 年 10 月 1 日

## SCS 評価制度を起点とした地域企業のサイバーセキュリティ支援モデルの実証に参画 ～NTT データ等との連携により、中国・四国地域の中小・中堅企業の継続的な対策を支援～

ひろぎん IT ソリューションズ株式会社（社長 柳田 剛、以下「当社」）では、株式会社 NTT データ（以下「NTT データ」）が 2026 年 10 月から開始する「サイバーセキュリティお助け隊サービス（新類型）実証事業」<sup>（注 1）</sup>において、地域共創型サイバーセキュリティ支援モデルの協力・連携先として参画しますので、下記の通りお知らせいたします。

当社は、本実証を通じて得られる知見を地域に還元し、地域企業が無理なく継続的にセキュリティ対策へ取り組める環境づくりを進めます。

### 記

#### 1. 背景

企業活動のデジタル化が進み、取引先と委託先がサプライチェーン全体でつながる一方、一企業へのサイバー攻撃が広範囲に影響するリスクが高まっています。特に中小・中堅企業では、専門人材や経営資源が限られていることから、自社のセキュリティ対策状況の把握、改善、継続的な運用を自社のみで進めることが課題となっています。

こうした状況を踏まえ、経済産業省および内閣官房国家サイバー統括室は、企業のセキュリティ対策状況を共通基準で評価・可視化する「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度」（以下「SCS 評価制度」）<sup>（注 2）</sup>の構築を進めています。

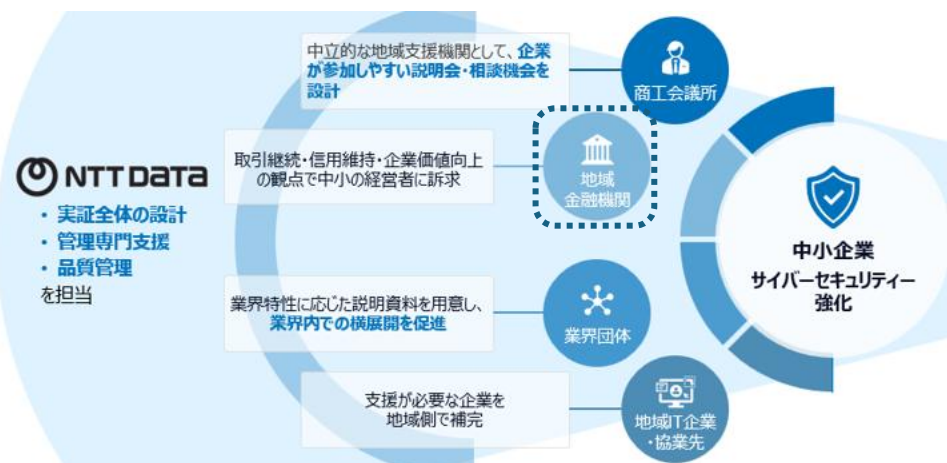
本制度の開始に向け、中小企業等の対応を支援する「サイバーセキュリティお助け隊サービス（新類型）実証事業」が実施されます。

#### 2. 実証の概要

NTT データは、「サイバーセキュリティお助け隊サービス（新類型）実証事業」の採択事業者として、地域金融機関、商工会議所、IT 企業、セキュリティ専門家等と連携し、SCS 評価制度への対応を目指す中小・中堅企業を継続的に支援する地域共創型モデルの実証を行います。

当社は協力・連携先として中国・四国地域における取組みに参画し、現状診断、改善計画の策定、証跡整備、評価取得<sup>（注 3、4）</sup>に向けた申請準備、専門家による確認までを一気通貫で支援します。

本実証における特長は以下の通りです。



当社を含む本実証における NTT データとの主な協力・連携先は、以下をご参照ください。  
<https://www.nttdata.com/global/ja/news/release/2026/100100/>

### （１）現状把握から改善活動までを伴走支援

企業の IT 環境やセキュリティ対策、社内体制を確認し、SCS 評価制度の要求事項に照らして、対応済みの項目と改善が必要な項目を整理します。その結果をもとに、企業ごとの改善計画を策定します。

改善にあたっては、既存の IT 環境や運用方法を踏まえ、運用改善等で対応できる項目と、新たな IT ツール等の導入が必要な項目を明確にしたうえで、企業ごとの状況に応じた対策と継続的な改善活動を支援します。

### （２）規程・台帳・ログ等の証跡整備および申請準備の支援

申請に必要な規程、台帳、ログ等の証跡整備を支援するとともに、申請前には専門家が内容を確認します。

当社は、NTT データが提供する支援プロセスやデジタルプラットフォームを活用し、必要な情報の整理、タスクや進捗の確認、申請準備における不足事項の把握を支援します。

### （３）関係機関との連携および実証結果の検証

NTT データ、商工会議所、他地域の協力・連携先、セキュリティ専門家等と連携し、支援上の課題や有効な手法を共有します。地域や支援者が異なる場合でも一定の品質で支援できるモデルの確立に向け、実証を通じて得られた知見の整理および検証に協力します。

## 3. 今後の取組み

本実証では、評価取得時点のセキュリティ対策状況を可視化するだけでなく、実証を通じて得られた知見や参加企業の声をもとに、改善状況や運用状況を把握し、必要な対策を継続的に支援するモデルの構築を目指します。

当社は、ひろぎんグループのネットワークを活かし、地域企業、支援機関、専門家が相互に連携する体制づくりを進め、SCS 評価制度を単なるセキュリティ評価の枠組みにとどめず、企業間の信頼形成、継続的な改善、金融支援、サプライチェーンの強靱化を支える新たな社会基盤へと発展させることで、日本の産業基盤全体のレジリエンス向上に貢献してまいります。

#### 【注釈】

- （注1） サイバーセキュリティお助け隊サービス（新類型）とは、中小企業に対するサイバー攻撃への対処として不可欠なサービスをワンパッケージにまとめた、民間の事業者から提供されるサービスのことです。<https://www.ipa.go.jp/security/sme/otasuke-scs.html>
- （注2） SCS 評価制度とは、サプライチェーンを構成する企業のセキュリティ対策の状況を共通基準で評価・可視化する制度のことです。<https://www.ipa.go.jp/security/scs/index.html>
- （注3） SCS 評価制度において、企業のセキュリティ対策状況を「★」の数で可視化、★の数が多いほどセキュリティレベルが高いことが示されます。<https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/scs.html>
- （注4） 本サービスは★取得に向けた伴走支援を提供するものであり、★の取得を確約するものではありません。

以 上

## 本件に関するお問い合わせ先

ひろぎん IT ソリューションズ 株式会社  
セキュリティノベーション部  
TEL (082) 504 - 3170 (代表)